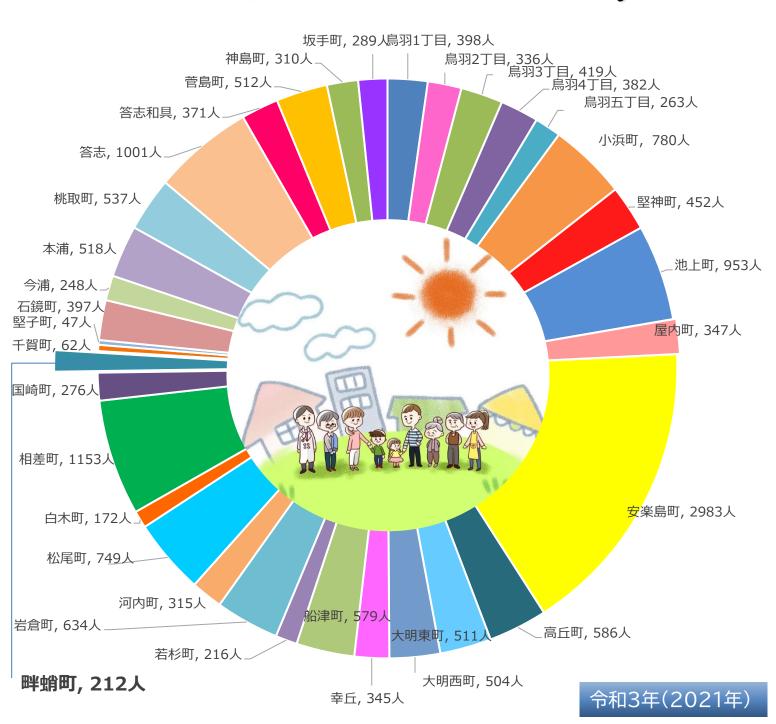
四帥细

まちのカルテ



*この人口グラフは、住民基本台帳を基に作成しました。実際の自治会・町内会の人口とは異なる地区もあります。

くらしに役立つ情報を紹介!

あなたはわがまちのことをどれだけ知っていますか? だれかとつながっていますか?

まちには、高齢者、若者、子ども、外国人、新しく引っ越ししてきた人、、、さまざまな人たちが住んでいます。まちによってさまざまなつながりがあります。しかし近年つながりの希薄化や、社会的孤立のために、8050 問題やひきこもり、孤立死といった社会問題が危惧されています。まちに住むだれもが、孤立することなく、困ったときに困ったと言え、助け合えるためには、「だれかと」「どこかで」つながりを持っていることが大切です。

このカルテは、町内会・自治会ごとに、『相談できる場所など暮らしやすさにつながるお役立ち情報』や『人とひとのつながりに関する情報』を、まちの方々に情報をいただきながら作成しました。<u>まちのつながりを見える化すること</u>を目的としていますので、わがまちのつながりを考えていただくきっかけとなりますと幸いです。

まちのカルテは、鳥羽市内すべての町内会・自治会にて作成しておりますので、<u>他のまちのつながりに関する取り組み</u>を知ることも可能です。他町内会・自治会のまちのカルテにつきましては、 社協までお問い合わせください。(今後社協のホームページにも掲載していく予定です。)

社協は、誰もが暮らしやすいまちづくりを行うために住民主体の地域福祉を推進する団体です。 「だれかと集いの場をつくってみようかな」

「気になることがあるので相談してみようかなし

そんな時には、社協へお気軽にお問い合わせください。

目次

年間の主な行事・・・・・・・・・・・・・・・・・	3
自治会・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	5
まちのグループ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	б
暮らしや生活に関する悩みごと相談・・・・・・・・	8
つどいのマップ・・・・・・・・・1 (0
生活情報・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 :	1
人口推移から考える今とこれから・・・・・・・1 2	2
まちトークでまちの未来を考える・・・・・・・1	3
畔蛸町×末ちトーク・・・・・・・・・・14	1

まちのカルテに記載されている各団体の活動内容等につきましては、新型コロナウイルス感染拡大 予防のために、現在の活動内容とは異なる場合がありますことをご了承ください。

年間の主な行事

4

5・庚申

6 ・自治会大掃除

7・庚申

8 · 盆

9・敬老会

・庚申

10・なんまいだ

11 ・畔蛸フェスタ時頼祭り

・7日 福せ (子どもたちの祭(山の神))

・庚申

12 ・大般若

・神事

・大般若

・庚申

2

3・彼岸墓掃除

・庚申



自治会

町内会・自治会とは・・・

同じ地域に住む人々がお互いの協力のもと、 住民同士のふれあいを深め、話し合い、助け 合うために自主的に運営されている住民自 治組織です。

活動内容は組織により異なりますが、よりよい地域づくりのため活動を行っています。

(防犯灯維持管理、自主防災活動、地域の親睦交流、 ごみ・リサイクル、環境美化活動、広報・情報の伝 達、社会福祉活動)



役員	《役員数 全7名》 会長:瀬﨑 豊一 副会長:1名 理事:3名 監事:2名					
任期	2年					
組数	4組					
加入状況	加入世帯:約8割					
活動内容	役員会:月1回もしくは2回 寺の行事や地元の祭りごとを中心に話合いをしています。 重要なきめごとについては代表者会議を開いています。(各種団体代表) (年3,4回)					
周知方法	広報誌:月1回(かわら版) 町内有線放送:行事案内、緊急放送 掲示板:6箇所					
防災組織	自主防災会があります。					

町内会・自治会に加入しませんか?

町内会・自治会に加入するには、お住まいの町内会長・自治会長さんまたは鳥羽市役所市民課 (25-1162) にご相談ください。

まちのグループ

老人会

数えで 65 歳から 75 歳の男性が加入しています。



- ・月1回15日の日に神明畔蛸神社の周りの草刈りを行っています。
- ・西明寺の庚申さんをやっています。

老人クラブ パールライフ鳥羽

同一地域に暮らす高齢者が集い、会員自らの生きがいと健康づくり、仲間作り、地域を豊かにすることを目的に「健康・友愛・奉仕」を柱とした活動を行っている自主的な組織です。『伸ばそう健康寿命、担おう地域づくりを』を活動テーマとしています。





- ・数えの 65 歳から加入
- ・年2回の清掃活動
- ・日帰り旅行や忘年会を開催しています。
- ・シルバーヘルパー1 名を設置し、独居高齢者を対象に見守り活動等の地域の支え合い活動を行っています。

婦人会

女性によって組織された団体で、教養・娯楽・社会奉仕などを目的とする団体です。



- ・自治会館の清掃
- ・紙ごみステーションの管理
- ・墓掃除

消防団(長岡分団 第3部)

その地域に「住んでいる」「働いている」人によって、「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき構成される市町村の消防機関であり、普段はサラリーマンや自営業など自分の仕事を持ちながら、災害発生などの非常時には自宅や職場から災害現場へ駆けつける非常勤特別職の地方公務員です。女性が活躍している地区もあります。



- ・町内会行事の警備
- ・防災訓練時の講習



念仏の会

数えで 65 歳~75 歳の女性が加入しています。



- ・現在12名で活動しています。
- ・葬儀、法事の時の念仏をとなえます。
- ・彼岸には3回西明寺に集まり念仏を唱えます。 最終日はお寺でお抹茶をいただきます。

畔蛸ふれあいいきいきサロン (高齢者サロン)

開催場所: 畔蛸コミュニティセンター(自治会館)

高齢者の方が、身近な場所で気軽に集まり、楽しくふれあいを深めて交流することができる場を「高齢者サロン」といいます。 地域の「お茶の間」や「たまり場」として、元気な高齢者を始め地域住民等が自主的に運営しています。



主な 活動 ・年12回 毎月1回第1火曜日

 $11:00\sim13:00$

- ・血圧測定や体操を行ったりして、楽しく過ごしています。
- ・昼食にはカレーをみんなでいただきます。



ふれあいいきいきサロンのページへジャンプします♪

くらしや生活に関する悩みごと相談

民生委員・児童委員

畔蛸町民生委員:家田 若惠

問い合わせ:鳥羽市社会福祉協議会 TEL:0599-25-1188

生活上の心配ごとや福祉のサービスに関する悩み、子育 ての相談、このほか地域で気になることなど、くらしに関 する相談をお受けします。相談いただいた内容は、市役所 や関係機関などへつなぎます。

私たちは厚生労働大臣に 委嘱されて活動 しています



主任児童委員 (鳥羽市全域で3名)

主任児童委員:小竹 由起子、池田 裕治、上村 裕子

問い合わせ: 鳥羽市社会福祉協議会 TEL: 0599-25-1188

地域の子どもたちが元気に安心して暮らせるように、子どもたちを見守り、子育ての不安 や妊娠中の心配事などの相談・支援等を専門的に担当しています。

地域福祉推進員

畔蛸町地域福祉推進員:家田 靜子 家田 辰代

問い合わせ:鳥羽市社会福祉協議会 TEL:0599-25-1188

地域の方の見守りをしたり、福祉の困りごとを発見して、 民生委員や必要な機関につないでいく地域ボランティアです。 私たちは鳥羽市社会福祉協議会 会長に委嘱されて 活動しています



ほっとスマイルサービス

合わせください。

問い合わせ:鳥羽市社会福祉協議会

TEL: 0599-25-1188

病院の付き添いやゴミ出しなどといった、ちょっとした困 りごとを、有償ボランティアの助けあいによって、「だれもが 安心して暮らすことができるまちづくり」をすすめていく サービスです。ご利用についての相談などは社協までお問い

ほっとスマイルサービスのページへジャンプします▶





まるごと相談(鳥羽市社会福祉協議会)

お問い合わせ 鳥羽市社会福祉協議会 TEL: 0599-25-1188

電話・メール・窓口・訪問 いずれかの相談になります



メール相談専用フォーム

※メール相談は回答までに数日

生活の中でお困りのこと、悩みごと、ご近所の方で気になること、どこに 相談したらいいか分からないなど、福祉のことならなんでもご相談ください。 鳥羽市社会福祉協議会の専門職員(コミュニティーソーシャルワーカー)が不 安を解消するお手伝いや、地域の課題を地域で解決するための仕組みづくり を応援させていただきます。



こんなお困りごとはありませんか?

- 近所の人の様子が心配
- 誰ともつながりが無くてさみしい、住民が集える場所を作りたいがどうしたらよいか
- モノがあふれた家が気になる、片づけられずにモノがあふれている
- 福祉の相談先がいろいろあって分からない
- 地域のために何かしたいが、どこに相談したら良いのか分からない
- ボランティアのことはどこに相談したら良いのか分からない
- からだが弱ってきて買い物に行けなくて困っている
- 掃除や料理、ゴミ出しなどをすることができずに困っている
- 家族がひきこもりがちで、これからどうしていいのか分からない
- 野良猫や放し飼いで困っている、飼い方が分からない など



相談支援の流れについて

まざまな理由でお困りの 電話相談 訪問相談 ・メール相談

窓口相談

門的な支援

相談に応じて、専門機関と連携します。

問題の解決までの流れを に考え、様々な制度やサ スの調整を行います。

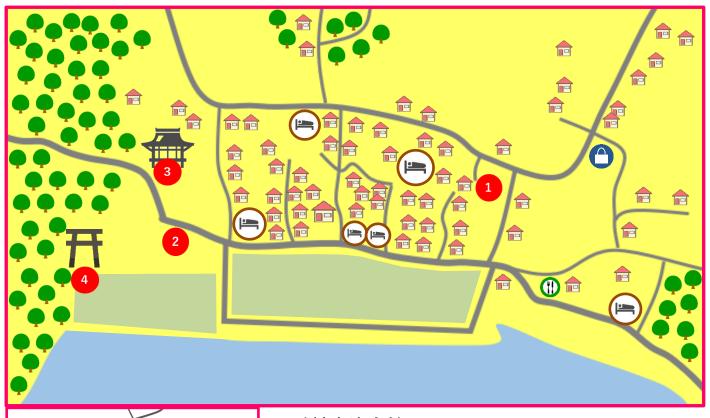
地域で支え合う関係づくり

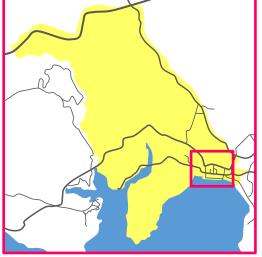
解決に向けて、地域のボランティア・民生委員 児童委員・地域福祉推進員などと共に歩みます。 問 題 解



つどいのマップ

憩いの場や公園など地域の方が集える場所を マップにしました♪





1 畔蛸自治会館 サロンが開催されています



2畔蛸老人憩の家 高齢者の方が集まっています 家の前に移動販売がきます



❸西明寺



4 畔蛸神社



生活情報

生活

食料品などの店野村百貨(食品・日用品)、大方商店

●移動販売

志摩市より(火、金曜 10 時ころ〜)食品販売 肉のひきた(週 1 回)食料品 イオン販売

憩の家 月曜 15:40~16:00 金曜 15:25~15:45

畔蛸コミュニティセンター 水曜 16:25~16:45

- ●銀行 信漁連(週1回訪問)
- ●食事処、カフェなど しょう月(お好み焼き)、とこよの郷、grow、黒潮

宿泊施設

ホテル・旅館 6軒

公共交通機関

●三重交通かもめバス

避難所

●津波避難場所 瀬乃﨑(駐車場)(26m)、植村建築倉庫、 家田和昌様倉庫

●風水害避難場所

洪水/高潮:長岡中学校

土砂: 長岡中学校

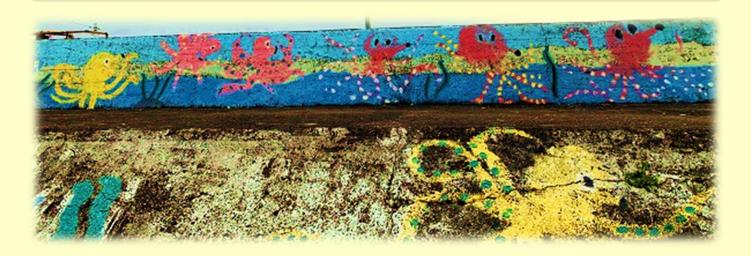
指定避難所:長岡中学校

ゴミの集積方法

●可燃ごみ(月、木)金属類 月1回リサイクル、紙・プラ 月2回集積所 5か所

その他

●空き家5戸 (R1.5月現在 建設課より)



人口推移から考える今とこれから

Д П	年少人口 0~14 歳	生産年齢人口 15~64 歳	老齢人口 65 歳以上	世帯数	高齢化率
畔蛸町 212 人	20 人 (9.4%)	99 人 (46.7%)	93 人 (43.9%)	80 世帯	43.9%
鳥羽市全体 17,850 人	1,573 人 (8.8%)	9,263 人 (51.9%)	7,014 人 (39.3%)	8,373 世帯	39.3%

(住民基本台帳 令和3年3月末現在)



鳥羽市もますます人口減少、少子高齢化のスピードがアップし、財政的にも人的に も公的サービスだけに頼ることが難しくなってくることが予想されます。

今暮らしているこの鳥羽のまちでいつまでも暮らし続けていくためには、お互いに 支え合い、誰もが役割をもって、「だれかと」「どこかで」つながっていることを意識 して暮らしていくことが大事です。

その第一歩として、まちのみなさんが集まってまちのことについて話し合い、どんなまちにしていきたいかを考えていく「まちトーク」が、まちの未来を考えるきっかけとなります。



まちトークでまちの未来を考える

町内会・自治会や、各種団体の会合に社協職員が参加させていただき、まちのことについて話し合い、どんなまちにしたいかを考えるまちトーク(地域福祉懇談会)を開催しています。まちの良いところ、課題について意見を出し合い、わがまちの未来について一緒に考えてみませんか?

☆プログラム内容☆

- ① 【講演】地域共生社会の実現に向けて 鳥羽市健康福祉課
- ② 【講演】今から考える!地域力強化! 鳥羽市社会福祉協議会
- ③ まちトーク



本浦まちトークの様子

自治会や子ども会、PTA、民生委員・児童委員、市民活動団体、事業者、学生など、様々な方が参加し、地域の魅力や課題について話し合います。

地域の人たちが顔見知りになり、ゆるやかにつながることで、地域の課題解決ができるまち づくりをすすめています。

グループごとに1つのテーマで話し合う、楽しいワークショップです!

まちの魅力や地域のことをもっと知りたい、いろんな人とつながりたい、地域の為に何かしたい、居場所を作りたいという方、ぜひご参加ください。申込お待ちしております!

まちトークの申し込みはコチラ▶



フクシルから申し込みができます

畔蛸町×まちトーク (令和元年6月4日 第1回まちトークにて)

畔蛸町のより良い未来の為に地域のみんなで考えました。

地域の強みや良いところ





地域の課題や生活福祉課題(地域の困りごと・心配事)

雇用・仕事

社会参加・教育

居住環境

人のこと

その他

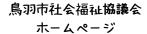
課題解決の

アイデア

- ・仕事が忙しい
- ・年金だけで暮らしていけない
- ・後継者がいない
- ・仕事がない
- ・催し物があっても集まらない
- ・関心がない
- 獣害
- 店がない
- さめている人がいる
- ・グランドゴルフをすることに罪悪感があるため、なくなって しまった
- ・足の悪い人外出しにくい
- ・人に頼むことを遠慮する人がいる
- ・家を離れられない人がいる
- ・若い人がいない
- ・若い人と高齢者に隔たりがある
- ・便利なものがあることを知らずに暮らしている方がいる
- ・伝統行事にお金が集まらない
- ・人口減で無縁仏がある
- ・地域の伝統行事ができなくなるのではないか

地域で取り組んでいきたいこと、今後の展開、方策について

- ・意識改革がいる。
- ・人に頼むことに気を使わなくて済む仕組みがあればいいと思う。
- ・日帰りでいける近場のツアーを作る。
- 行きにくい人のためのツアーを組む。
- ・新しい仕事を創ってアイデアを出していくと、生きがいにつながるのではないか。
- ・若者が帰ってくるように基盤をつくらないと。
- ・よそから相差の学校に通ってきてもらうことも考えたらどうか。 (離島留学、離島通学)
- ・仕事を創ることが大事。
- ・伊勢湾大橋を創ったらどうか。





フクシル(福祉出前トーク)

公式フェ イスブック























初回アセスメント:2019年7月9日 最終更新日:2021年7月19日



お問い合わせ: 社会福祉法人 鳥羽市社会福祉協議会福祉推進係 地域力強化推進事業 〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2-5 鳥羽市保健福祉センターひだまり内 TEL:0599-25-1188 FAX: 0599-25-1117 mail: soumu@toba-shakyo.or.jp